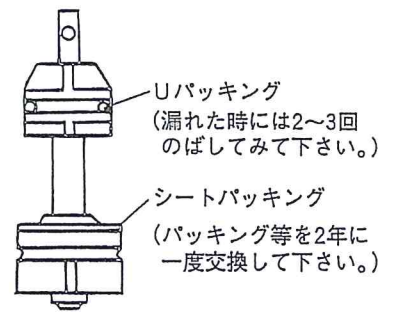
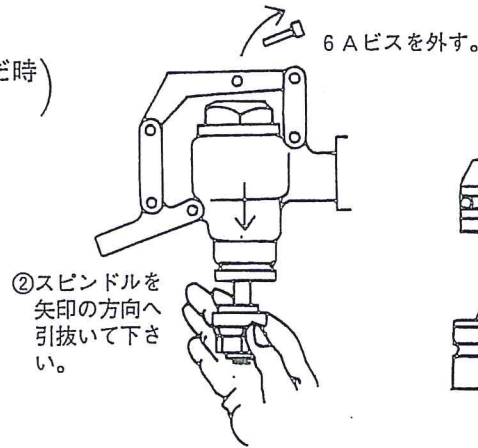
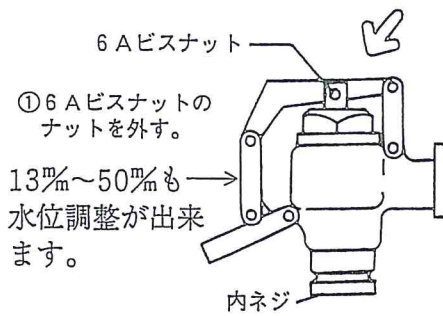


MSニューボールタップ取扱手順

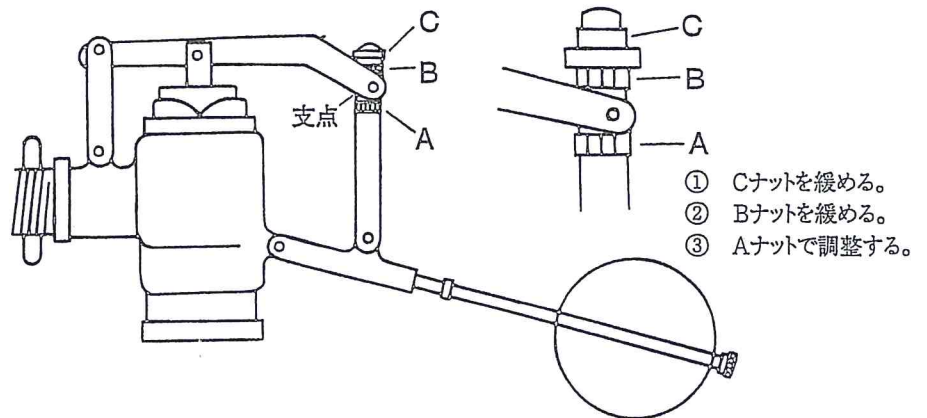
1. スピンドルの取外し方

(シートパッキング等に異物が噛んだ時
又は上部より漏れた時)



MSニューボールタップ65%以上

止水面をかえる時にはナットCを緩めて次にナットBを緩めて、ナットAで調整して止水面が決まったら、ナットBを固定してナットA・Bでダブルナットの要領でスパナをかけ、次にナットCで、もう1度固定させます。



MSニューボールタップ配付上の注意事項

- ボールタップはフロートによる水圧作動の自動給水バルブですので保守点検、修理交換のできるよう完全に固定して取付けて下さい。
- 取付前は必ず配管内のゴミを通水して洗い落して下さい。
- 器具の取付時レバーを真下に向くよう取付けて下さい。
- 配管は完全に固定して下さい。(給水管にフレキを入れしないで下さい。)
- 万一の事故にそなえオーバーフロー管と満水・湯水警報器を取付けて下さい。
- パッキング等は2年に一度交換して下さい。
- MSニューボールタップの吐水口に内ネジが切っており、バルソケ又は鉄管が接続できます。(口径の1サイズアップ、消音効果又は波浪防止に役立ちます。)
- パイプを取り付けた時には必ず 止水面上の所に小穴2~3箇所をもうけて下さい。
- 上部より漏れた時にはスピンドルを抜いてUパッキングを少しのぼして下して下さい。*特に落水の時にご注意下さい。
- 水圧がかかったままの長期止水状態でのご使用はおやめ下さい。